

事務事業名		大東総合センター庁舎管理事業		所属部	大東総合センター	所属課	自治振興課
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉		所属G	庶務グループ		
	施策名	〈05〉時代にあった行政サービスの実現		担当者名	山根 大樹		
	目的対象	A)市民 B)行政機能	意図	公平で効率的なサービスを受ける(提供する)。			
	基本事業	〈012〉業務と組織機構の効率化		予算科目	0:1:1:0	0:3	大事業名 市有施設等管理事業
目的対象	行政機能	意図	効率的な組織機構で効果的な行政サービスを提供する。				
				0:5:3:0	0:2	中事業名 庁舎管理事業	

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
①大東総合センター庁舎施設 ②大東分庁舎施設 ③雲南市民	①良好な状態で維持する。 ②利便性の向上を図る。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返( H16 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	大東総合センター庁舎(第1分庁舎含む)の維持管理をする事業。 夜間休日の庁舎警備は委託している。 主たる経費は、施設管理業務委託料(庁舎警備、電気工作物保守他)や光熱水費である。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
前年度と同様	平成31年4月末、総合センター庁舎移転、5月7日より業務開始。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 庁舎に関する苦情件数	件	0	0	0	0
イ 修繕箇所	ヶ所	3	2	1	3
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
①報酬	1,863千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
②旅費	22千円		県支出金	千円				
③需用費	3,718千円		地方債	千円				
④役務費	448千円		その他	千円	34	50	40	50
⑤委託料	6,740千円		一般財源	千円	13,053	12,717	13,250	14,477
⑥使用料及び賃借料	216千円		事業費計	千円	13,087	12,767	13,290	14,527
⑦備品購入費	283千円							
計	13,290千円							

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	地域の拠点施設としての施設の維持管理を行っていくことで、地域の皆さまにも使いやすい環境を維持し、より親しみやすい施設となっている。
② 事業実施するうえでの課題	市民が利用しやすい環境作りが必要である。
③ 課題解決に向けた改革改善等	総合センターは、行政サービスの住民窓口であり、良好な環境を保つ必要がある。 市民にとって親しみやすく、利用しやすい庁舎の維持管理に努める。